

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、足立医療センター産婦人科で、本院で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 骨盤臓器脱に対する鏡視下手術における各術式の周術期予後および再発に対する中長期予後の比較検討について

[研究対象者]

2022年4月1日から2025年3月31日までの間に、足立医療センター産婦人科にて骨盤臓器脱と診断され、外科的治療を受けられた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、入院日、既往歴、併存疾患名、手術時間、出血量、入院時の診察所見、入院後経過、血液検査、退院後経過、退院後外来での診察所見、術前の質問紙（OABSS/IPSS）の回答など

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

各術式の手術の有効性および安全性について解明することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2025年3月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 岩本絹子

研究責任者：東京女子医科大学 足立医療センター 産婦人科 教授 橋本 和法

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 足立医療センター 産婦人科 助教 赤澤宗俊

電話：03-3857-0111（応対可能時間：平日9時～16時）